

歯列不正・咬合異常の予防

～生物学的機能療法と床矯正を中心に～

畑崎 清孝 (堺市開業)

8月度生涯
研修講座抄録



「2016年4月改定」の評価では、「良くなかった」(18.8%)、「あまり良くなかった」(27.5%)を合計すると46.3%と半数近くを占めた(表1)。

また、診療報酬で具体的に引き上げて欲しい項目について自由記述で尋ねたところ、「歯内療法」が41.5%と最も多く、「歯冠修復・欠損補綴」「義歯調整」がともに20.2%、「初・再診療」が16.0%と続いた(表2)。

作業時間に見合わない低点数の不合理的な正が求められている。

2016年度診療報酬改定 「良くない」が46.3%

表1 2016年度歯科診療報酬改定の評価

良かった	4.3%	22.5%
どちらかといえば良かった	18.1%	
あまり良くなかった	27.5%	46.3%
良くなかった	18.8%	
どちらともいえない	29.0%	
その他	0.7%	
無回答	1.4%	

表2 診療報酬について、どのような項目の評価を上げて欲しいですか

内容	割合
歯内診療	41.5%
歯冠修復・欠損補綴	20.2%
義歯調整	20.2%
初・再診療	16.0%
基礎的技術料の評価	6.4%
予防歯科	5.3%
患者への説明時間	4.3%
歯科衛生士関連	3.2%
クラウンブリッジ管理料の廃止	3.2%
全て	4.3%

当院では12年前から小児の歯列不正・咬合異常の予防に取り組んでいる。私が所属する床矯正研究会では、矯正治療には①バイオセラピー(生物学的機能療法)と②メカニカルな治療の2種類があると考えている。

前半はバイオセラピーを中心にお話する。バイオセラピーとは、原因を考え改めること、自分で正しく成長すること、自分の力で治ることをいう。例えば、食事環境の見直しや、悪い習慣をやめることであり、これが本来の治療と考えている。

不正歯列の約8割が叢生であり、その原因は顎な治療法とされており、

顔面の成長不足、つまり、永久歯が並ぶ適正な顎の大きさに成長しなかったこと、子供の顎顔面の育成がうまくいかなかったことであると考えている。顎顔面の成長には発育刺激が必要とされ、食事の噛むことによる刺激がそれにあたると考えている。そのため、食事の環境を正しくするという、食生活の指導が私たちの大切な役割だといえる。

この点、食生活を正しくするということは、歯列不正に難しいことではない。しかし、悪習癖に関しては簡単にいえないことが多い。筋機能訓練が有効な治療法とされており、

当院では楽しく機能訓練を行う事がより効果的と考え、歯科衛生士が中心になって取り組んでいる。なお、当院では、開口癖にはボカソックス、舌癖・顎位の異常にはガムのトレーニング・ムーシールド(バナシールド)・ペコばんだ、口輪筋の活性化にはリットレメーター・パタカラなどの器具を使用している。

そして後半は、メカニカルな治療(矯正装置を用いた治療)を行った症例についてお話しする。

例についてお話しする。当院では主に可撤式床矯正を用い、補助的にブラケットを使用して治療を行っている。

現在、予防歯科という考えが普及し、定期的管理型の医院が増加している事はとても喜ばしい事だと感じている。今回の講演をきっかけに、ぜひ皆様にも予防歯科の一環として小児の歯列不正・咬合異常の予防に取り組んでいただければとても嬉しくおもう。

日時 8月27日(日) 午前10時～午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
会費 会員3千円、未入会者1万円
申込 協会事務局(06-6568-7731)

子ども医療費助成 摂津市 対象「18歳以下」へ 府内で5自治体目

摂津市議会は、6月28日の本会議で子ども医療費助成の対象年齢を現行の「15歳以下(15歳になる年度末まで)」から「18歳以下(18歳になる年度末まで)」に引き上げる条例改正案を可決した。保護者の所得制限や本人の就学の有無は問わ

ず、約2100人が新たな助成対象となる見込みだ。改正は、2018年4月から実施される。なお、同市では、助成対象年齢をさらに「22歳以下(22歳になる年度末まで)」に引き上げる検討を進めている。

大阪府内では、寝屋川市、豊能町、田尻町の3自治体が助成対象を「18歳以下」としている。大阪府は、今年11月から助成対象を「18歳以下」に引き上げる。

協会が常任幹事を務める大阪社会保険推進協議会は、同助成制度の18歳までの対象拡大、一部負担無料化、所得制限撤廃などを求め運動してきた。今回の助成拡充は要望の一部が実った形だ。



けんぼうカフェ ④
安倍改憲と医療を考える
弁護士 國本 依伸

「人」から「法」へ

アメリカ合衆国憲法は1789年に成立しました。成文化された一国の憲法としては世界最古です。この憲法の誕生が人類の歴史を一変させました。

それ以前の人類社会では、王様が法を作り(立法)、法を執行し(行政)、その適正を判断していました(司法)。国家が有するあらゆる権限を特定の人物やグループが独占している、いわゆる「人の支配」です。これは必然的に権力の濫用を招きます。

そこでイギリス王の横暴に對抗し、新たな独立国を打ち立てたアメリカ建国者たちは、この「人の支配」を克服する国家システムを提案しました。彼らは、個人の尊厳と幸福追求に最も価値を置く新国家システムとして、立法・行政・司法の各権限を議会・大統領・裁判所に分配し、それを憲法典に書き込むことによって権力を人民がコントロールする立憲主義を採用したのである。さらに1791年、憲法典に人権条項を追加することにより、議会多数派や大統領ですら優越することのない人民の権利が明記されました。たとえ選挙で有権者多数の支持を得た大統領や議会で党でも決して超えてはならない一線を憲法典として明文化し、それによって個人の尊厳と社会における公平を実現しようとすることを立憲主義と言います。こうしてアメリカの人々は「人の支配」時代を終焉させ、「法の支配」時代を開始したのである(ただし、白人男性による支配という現実もありました)。

立憲主義と生存権

この憲法は、230年前とその基本構造を変えていません。その結果、いま現在もアメリカ合衆国憲法は表現の自由など、権力に対して「しないこと」「不作為を要求し義務づける自由権しか保障していません。医療や教育を受ける権利など、権力に対して「すること」(作為を要求し義務づける人権、いわゆる社会権をいまだに保障していないのです)。

社会権を保障

これに対して日本国憲法は、社会権を保障しています。議会多数派をも拘束する立憲主義憲法に、立法や予算配置などを要求する社会権が明記されると、国家は医療や教育を受ける権利を保障するための法律や予算の策定を義務づけられます。朝日訴訟第一審判決(1961年)の「健康で文化的な最低限度の生活水準を判定するに於いて注意すべきこと」はその時々々の国の予算の配分によって左右されるべきものではないということである。予算を潤沢にすることに

よって最低限度以上の水準を保障することは立法政策としては自由であるが、最低限度の水準は決して予算の有無によって決定されるものではなく、むしろこれを指導支配すべきものである。この判示は、まさに立憲主義の核心部分を端的に指摘したものと云えるでしょう。

朝日訴訟 岡山県の結核療養所で暮らしていた朝日茂氏が、当時の生活保護水準は到底「健康で文化的な最低限度の生活」とは言えず、憲法25条に反し違憲であるとして国を訴えた訴訟。

新卒・第二新卒DHの採用なら... **ハモNAVI 学校求人プラン**

こんな歯科医院様へオススメ!! **Wのアピール!!** (リズナブに) **長期掲載!!**

- 求人票を書くのが大変!
- 医院をもっとアピールしたい!
- 長期間の求人広告を出したい!

①60校のDH養成学校へハモナビオリジナル「求人ファイル」設置!
②WEB上特設求人コーナー「新卒求人コーナー」開設!

医院の詳しい情報を的確に掲載
医院の雰囲気も伝える事が可能です

和田精密歯研グループ
ヒューマンリソース
ハーモニック

詳しくはお電話か、ホームページをご覧ください
0800-111-4510 FAX.06-6393-3232

ハモナビ 検索 クリック!
http://harmonic-net.co.jp/